

◆ 平成 30 年度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：NPO 法人 秩父の環境を考える会

21A-03

代表者：理事長 町田和彦

URL：http://www.urawa.ne.jp/~chichibu

1. 活動が必要とされた状況

秩父地域の河川の多くは、急峻な流域を一気に流れ落ちていることから、そこには多くの滝が確認されている。しかしそれらの滝の多くは、通路の整備もなくかつ数時間登らないと辿り着けない奥地に在り、一般者は写真集などで確認するしかない。

一方、里山周辺にも信仰の象徴たる滝や、無名ながら充分その存在感を醸し出している滝が散見される。当プロジェクトでは、これら里山にある滝に注目し、地域に飛び込み情報を収集し現地踏査を行い、個々の実像と魅力を集約し、広く地域へ提供することにより、秩父の自然環境・景観保全の一助に寄与したい。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

(1) 現地調査の実施

調査期間 2018年6月8日～2018年11月21日 延べ18日

調査点数 73地点(秩父地域のうち旧荒川村、旧大滝村を除く流域)

(2) 名瀑探訪バスツアーの実施

催行日 平成30年10月25日

場所 洒水の滝、夕日の滝(神奈川県足柄)

参加 34名(当会会員、一般市民)



笛吹の滝調査(H30/06/08)



高滝調査(H30/10/04)



名瀑探訪バスツアー(H30/10/25)

3. 活動の成果

調査を終えた73地点の結果をもとに、「秩父里山の滝」調査報告書(前期報告)を編集、発行。

平成30年12月10日完成、発行

A4版(カラー)、両面58頁、300部

4. 今後に残された課題

秩父地域の流域は広大であることから、今回の活動では特に著名な滝が散見できる旧荒川村流域と旧大滝村流域まで実施できなかった。引き続き調査を継続し全域を完了し、最終目標である冊子「(仮称)秩父里山の滝」を編集、発行していきたい。